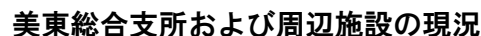


2 新美東総合支所庁舎等整備計画の基本的な考え方



1

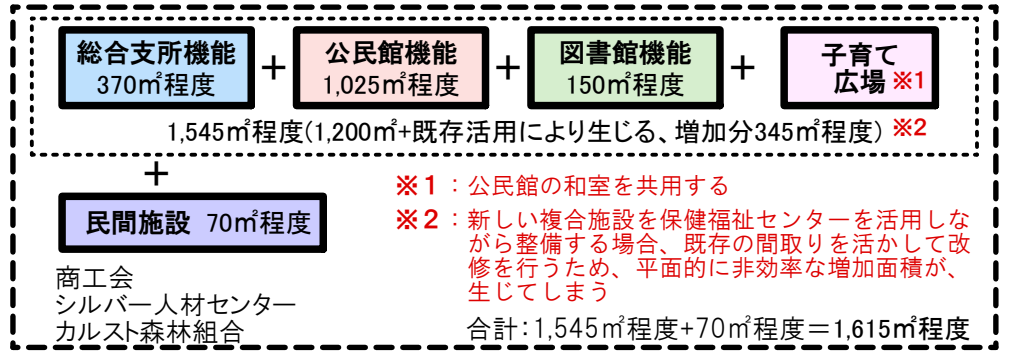
3 美東地域の複合施設(新美東総合支所庁舎等)の整備方針

複合施設の建設場所

- 建設場所：新耐震基準でつくられている美東保健福祉センターを活用し、不足する機能を増築することで、一体的に整備する
- まちづくりについての考え方：
- ・ 周辺の保育園、小学校、中学校などの教育施設と一体的に「教育・子育てエリア」の中での計画づくりが重要となる。また、大田中央バス停からの交通アクセス方法を確保し、子どもからお年寄りまですべての人にとって利用しやすい複合施設とすることが求められている。

複合化の考え方

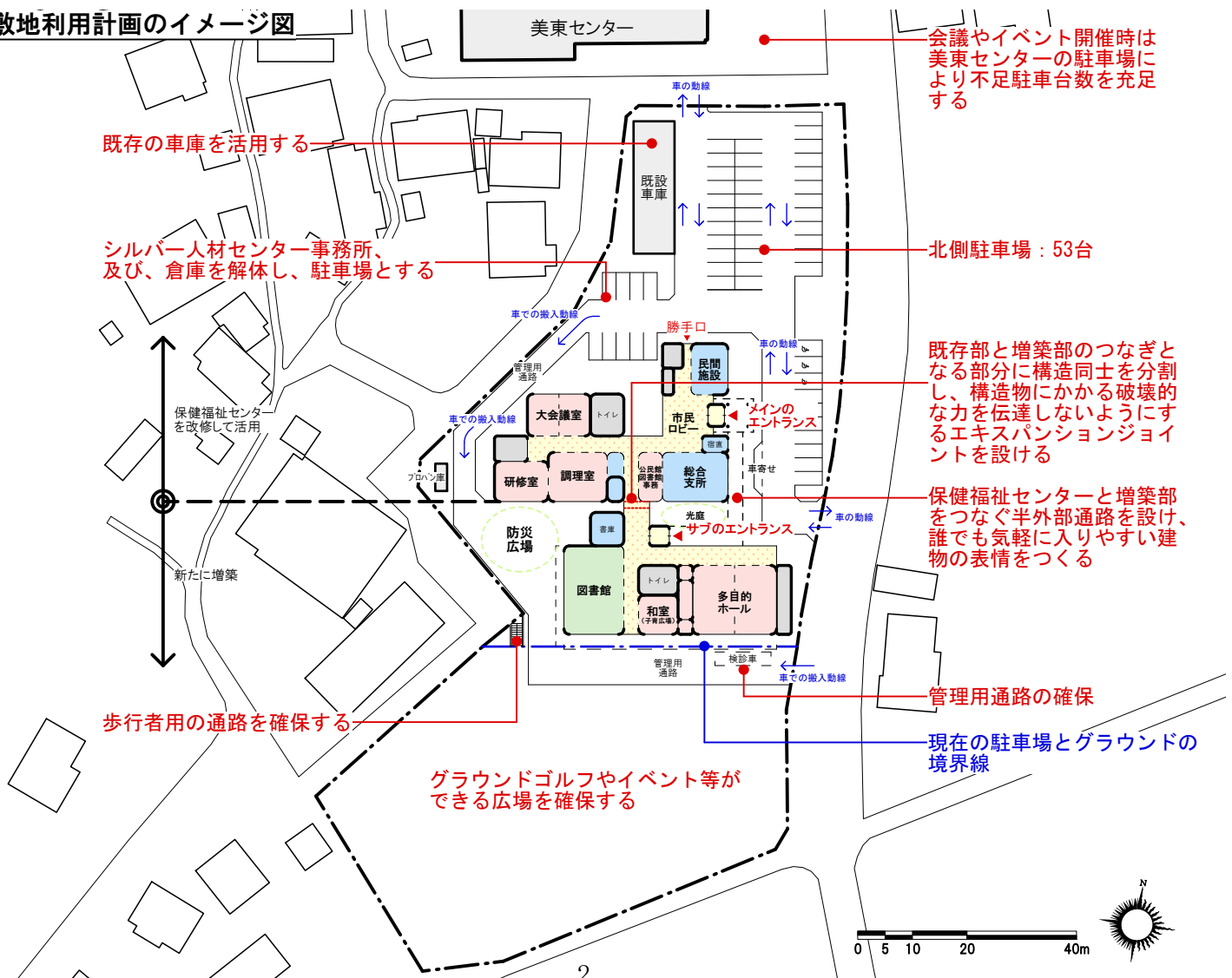
3つの公共施設(総合支所機能・公民館機能・図書館機能)と民間施設を複合させ、前項に示す施設づくりの目標を実現するための4つの要素を満たした施設とし、美東地域の新しいくらしの中心をつくり出す



敷地利用計画

- ・ 複合施設(総合支所、公民館、図書館、子育て広場、民間施設)：施設規模1,615㎡程度として整備する。現在、保健福祉センターで活動を行う、児童クラブについては、複合の可能性を引き続き検討する。
- ・ 駐車場：敷地の北側に駐車場(53台)を整備する。会議・イベント開催時に駐車場の不足が見込まれる場合を考慮し、美東センターの駐車場(75台)の利用により充足する。また、高齢者や障害のある人用として、車いす用駐車場を3台、エントランス付近に確保する。
- ・ 既存車庫：既存車庫を公用車用(10台)として活用する。
- ・ 南側広場：現在、市民有志が南側の広場をグラウンドゴルフのコースとして利用しているため、活動に必要な広さについては協議の上、確保するものとする。

敷地利用計画のイメージ図

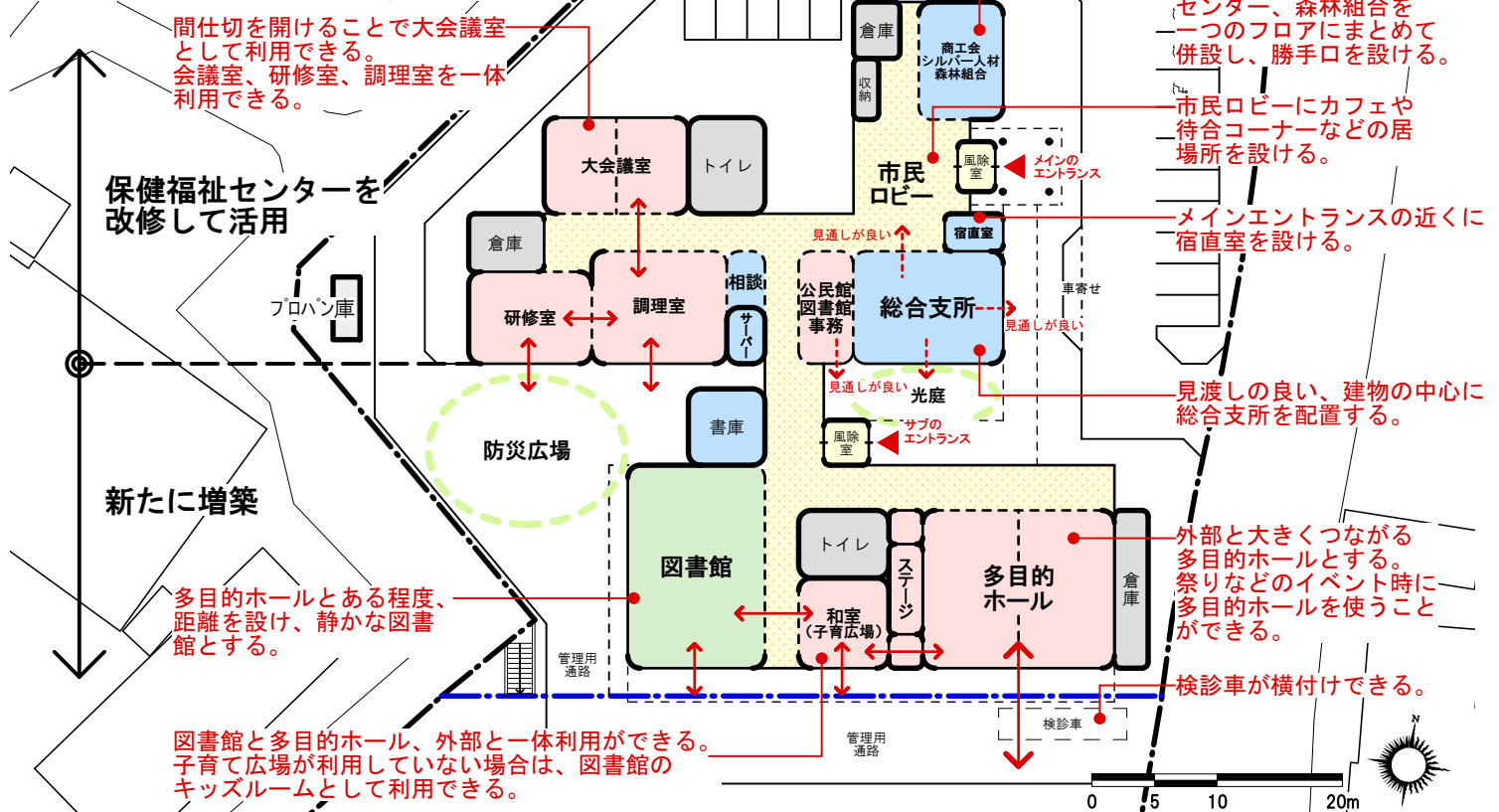


くらしの中心を担う建築の姿

- ① 公民館、図書館、総合支所、民間施設が複合していることの利点を生かし、市民の新しい活動を支え、賑わいの中心となる建築
- ② いつも地域に対して開かれていて、みんなが普段着のまま気軽に集まれる、リビングルームのような建築
- ③ 小さくつくり、大きく使い、みんなで大事に育てていく、地域の誇りとなる建築
- ④ 子どもからお年寄りまで、すべての人に優しい建築
- ⑤ 災害時などにおいても安全、安心な、住民にとって頼りになる建築
- ⑥ 自然エネルギーを最大限活用し、環境への負荷を抑制した地球環境に優しい建築
- ⑦ 既存の建築ストック(保健福祉センター)を改修して活用することで事業費の削減に努め、地域の木材(美秋材)の活用も含めた、柔らかく、親しみのある建築
- ⑧ 最新のICT環境の整備を進め、情報ネットワークの拠点となる建築

空間構成の基本的な考え方

保健福祉センターの構成を活かしながら
一体的なつながりをつくる空間構成



構造計画

- ・大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保を図る
- ・構造種別は、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造等を今後比較検討して決定する

環境計画

- ・自然光や自然通風、高断熱化などの建築的な工夫による環境負荷の低減を検討
- ・可能な限りの敷地緑化によりヒートアイランド現象の抑制を図る
- ・自然エネルギー、再生可能エネルギーを最大限活用する
- ・ライフサイクルコストの削減に努める

防災計画

- ・災害対策拠点および避難場所として必要な機能や設備を備える
- ・サーバー室や備蓄倉庫には、想定される浸水被害を防ぐための対策を講ずる

ユニバーサルデザイン計画

- ・すべての人が使いやすいユニバーサルデザインを徹底する
- ・分かりやすい空間構成、移動しやすい動線
- ・的確で分かりやすいサインの設置
- ・使いやすい設備

ICT環境の整備

- ・最新のICT環境、IoT環境の整備
- ・美祿市役所本庁舎、美東総合支所との緊密な連携
- ・災害発生時の業務継続に対する十分な対応
- ・フリーアクセスフロア等の整備
- ・AIなどの活用を見据えた通信環境等の整備

交通アクセス計画

- ・新しい施設への公共交通アクセス方法については、今後有効な手段を検討する

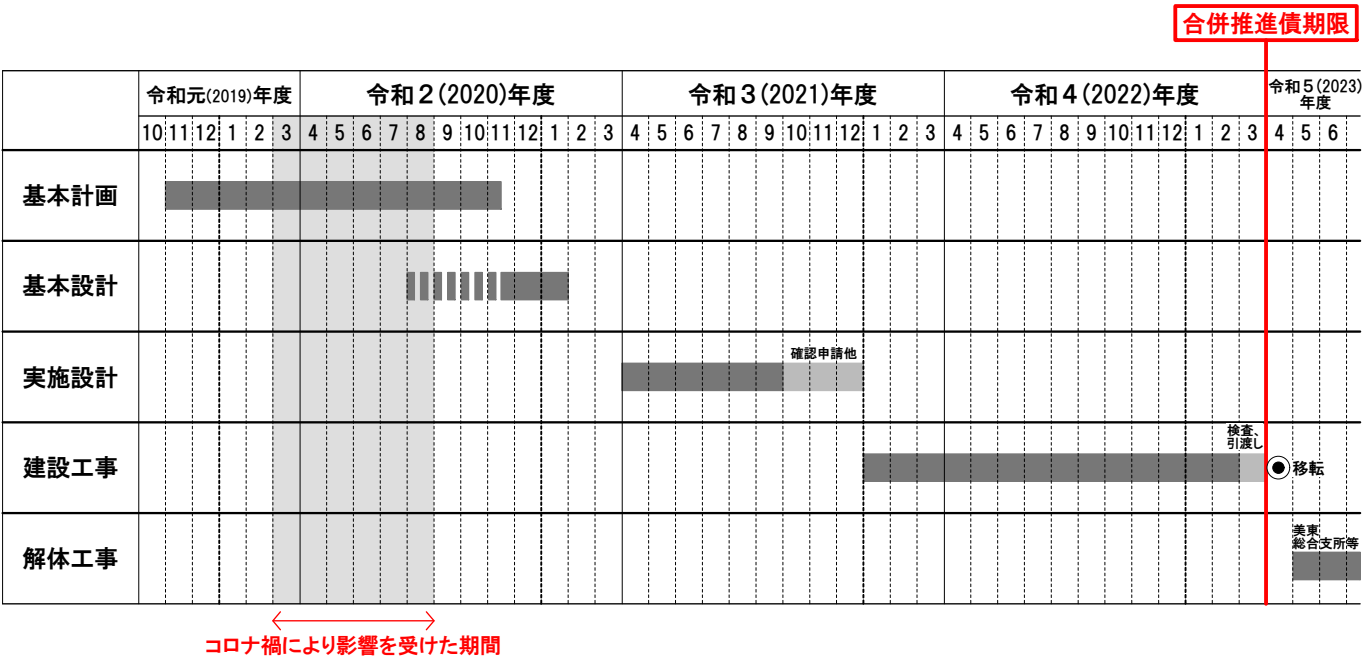
4 事業計画

事業手法

事業手法については、行政主体の「設計・施工分離発注方式(従来方式)」、「設計・施工一括発注方式(DB方式)」、「技術協力・交渉方式(ECI方式)」と民間主体の「PFI方式」、「リース方式」を比較検討した結果、「設計・施工分離発注方式(従来方式)」が最も適していると判断しました。

事業スケジュール

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、基本構想策定時に想定した事業スケジュールを見直しました。本施設の完成時期は、合併推進債の期限の2022年度末を目標とします。ただし、スケジュールについては基本設計、実施設計の各段階において見直す可能性があります。



概算事業費

現段階で想定（増築部工事費単価：税込48万円程度、改修部工事費単価：税込22万円程度）している概算事業費を以下に示します。
ただし、今後の物価の動向を踏まえ、設計・発注段階において見直す可能性があります。

新美東総合支所庁舎等概算事業費			[単位:千円](税込)
項目		金額	
建設工事費	新総合支所庁舎等+民間施設	550,300	
その他	外構工事、解体工事、調査・設計・監理等	241,530	
合計		791,830	

財源の検討

本施設の整備に当たっては、合併推進債および過疎対策事業債を主な財源とします。
その他の補助事業についても活用を検討し、将来的な財政負担の軽減を図ることとします。

美祢市新美東総合支所庁舎等整備基本計画（案）に関する住民説明会での意見等について

地区別参加者数 (開催場所での参加者数)	【美東地域】 28名（男性18名・女性10名） 参加者 赤郷 2名 大田 13名 綾木 6名 真長田 7名 ※ 名簿等から判断して、秋芳地域、美祢地域の方の参加はありませんでした。
-------------------------	---

	意見等の概要について		
	内 容	件数	意見の内容
①	第2章 4. その他の公共施設と民間施設との複合化の可能性	3件	児童クラブについて
	第3章		
	1 複合施設の機能構成と規模 (3) 図書館機能	3件	図書館について
②	4 複合施設の建築計画	1件	図書館と事務室の配置について
	5 構造計画	1件	地元産木材の検討について
	6 環境計画	1件	太陽光発電の検討について
③	7 防災計画	5件	防災拠点、避難所について
	9 将来を見据えたICT環境の整備	2件	AIなどの活用に関すること
④	10 交通アクセス計画	4件	公共交通でのアクセスについて
	第4章		
⑤	2 概算事業費	4件	事業費について
	3 財源の検討	1件	財源について
⑥	5 既存施設・跡地の取り扱い	4件	美東センターについて
	その他		
⑦	・保健福祉センター機能について	3件	保健福祉センター機能について
	・秋芳総合支所の解体について	1件	秋芳総合支所等の解体
	・将来の構想	1件	総合支所整備と小中一貫教育
	・将来のまちづくり	2件	将来のまちづくりの考え
	合 計	36件	

No.	主なご意見・ご質問	回 答
①	基本設計で、児童クラブを別の場所に新たに建設する、あるいは、既存を利用して、この新たな複合施設の中に複合化するということだが、具体的にいつまでに検討をされるのか。	各地区の住民説明会終了後、協議の場を持ち、基本設計の段階で場所等特定できるように進めていく。
②	図書館部門とそこを管理する公民館図書館事務が総合支所の隣にあるが、図書館の蔵書等の管理、貸し出し、そういうことに関する相談は、図書館の部屋と隣接している方が、利用者としては随分便利になると思うがどうか。	教育委員会の中で話しているのは、今まで図書館に2人いたから2人が図書館、10人が総合支所、合わせて12人というわけではなく、一緒のフロアで仕事を行うため、そこは複合的にするべきだと思っている。仕事を洗い出して合理的に仕事ができる方法と、図書館の利用者が確実に利用できる方法を併せて考えたい。

No.	主なご意見・ご質問	回 答
③	避難所について、今美東地域には公民館や、その他公共施設がある。避難所を新しい複合施設の1カ所で全部やる発想は、やめた方がいい。	大田地区の避難場所は、現在は美東センターと美東中学校、大田小学校の3箇所の避難場所がある。大田公民館と美東図書館が、総合支所と一緒に、現保健福祉センター等に移ることから、美東センターはいずれ解体となる。新しい複合施設が完成したら、新しい複合施設と美東中学校と大田小学校の3箇所が避難場所になる。この3箇所で、大田地区の避難人員の収容ができるだろうと考えている。
④	交通アクセスの問題だが、建設場所を決めるときに、大田中央バス停付近という話もあり、そこであれば、病院が近く、サイサイみとうで買い物もできるという話もあった。保健福祉センターでは、交通アクセスをどうするのか。その辺りも考慮して、この建て替えを考えてほしい。	新庁舎等が完成するまでに、様々な方法を検討し、交通手段の確保をしていくように考えていきたい。
⑤	総事業費が、美東が約8億円、秋芳が約10億円ですが、この差は何か。	美東は、美東保健福祉センターを改修するので、その部分は単価が下がる。秋芳の場合は、全部が新築で大まかに言うとその差になる。ただし、美東の場合には既存を使うことで面積のロスがあるため、面積は増えるが、建築費は全体で見ると安くなる。 それと、解体する建物の面積なども関係してきている。
⑥	美東センターの解体はもう少し先になるということか。	美東センターは、教育委員会が所管しており、用途としては廃止するため、速やかに、美東センターも解体したいと教育委員会では考えている。ただし、何かしら使用しなければならない事情が出てきた場合には、その限りではないが、美東センターを長く使うことはないと考えている。
⑦	保健福祉機能、保健福祉の看板が無くなるのではないかと恐れを抱いている。保健福祉センターとしての看板を外して欲しくない。そういうことに対応できる保健師さんもここに戻ってきて欲しい。	検診等は、今の現総合支所から保健福祉センターに保健師が来て対応しているが、新庁舎等では保健師が常駐することになる。この新しい建物の名称は、今のところ検討していない。保健福祉センターの名前をそのまま残すこともまだ検討はしていないが、その辺りも含めて相談に来やすいネーミングを今後考えて行くべきだろうと考えている。

美祢市新美東総合支所庁舎等整備基本計画(案)パブリックコメントの結果について

案 件 名	美祢市新美東総合支所庁舎等整備基本計画（案）
意見募集期間	令和2年10月6日（火）から令和2年11月4日（水）
意見提出者数	2名（男性0名、女性1名、不明1名）
意見提出数	3件
提出方法	郵送0件 持参2件 メール0件 FAX0件
地区別提出数	赤郷0件 大田0件 綾木1件 真長田0件 不明1件

提出されたご意見ご質問に対しての考え方(回答)

第2章 P. 30 その他の公共施設と民間施設との複合化の可能性

ご質問・ご意見	回 答
① 新たに建設される美東総合支所に児童クラブも入る予定で検討されていると聞きました。この案には反対です。本来、児童クラブは小学校の敷地内もしくは小学校の近くに専用の施設を建てるべきです。新たに児童クラブの施設をつくるのが難しければ、現状の保健福祉センターに併設するか、保健福祉センター付近に別棟のプレハブを建てるべきだと思います。(児童クラブの施設は総合支所庁舎の中から入るのではなく、外から入るようになるのがポイントです。) これは、真長田児童クラブのことですが、施設内を走りまわったり、大きな声で叫ぶ児童もいるそうです。真長田公民館では児童クラブが公民館を使っているために、公民館の施設利用者が大変迷惑しているようですが、代替え施設がないため現状ではどうしようもできないようです。このようなことから、総合支所に児童クラブが入れば総合支所の来客に迷惑がかかる可能性もあります。また、図書館や他の施設も児童が騒ぐと迷惑になります。総合支所は、土日祝日は休みだと思いますが、児童クラブは必ず休みとは限りません。市民の大切な個人情報が保管されている総合支所に休みの日に誰でも簡単に入れるのはセキュリティの問題も検討が必要だと思います。 これは余談ですが、真長田児童クラブも真長田公民館以外の専用の施設を至急確保すべきだと思います。	① 美東児童クラブの複合化については、基本設計で検討していきます。 真長田児童クラブに関するご意見については、担当課にて検討、対応します。

第3章 P. 45 複合施設の建築計画

P. 52 防災計画

ご質問・ご意見	回 答
② 現在の保健福祉センターはそのまま使う。 公民館機能は、避難所として充実させるために2階建てに建築して下さい。 平屋では避難所の役目が薄くなる。	②③ 今後の基本設計で、災害対策拠点、避難場所としての機能を精査しながら検討していきます。
③ 2階建ての建築場所は、現在の保健福祉センターの南側ではなく、北側の方へお願いします。日光、日当たりをよくするためです。	

	空間構成図	基本設計素案	評価
児童クラブは引き続き保健福祉センターを利用	A案 児童クラブから遠い子供用トイレを確保できない 勉強部屋を広げることができない 公民館機能の中に機能が異なる児童クラブがポツンとある印象 多目的ホールや図書館から遠い 日差しが強い西日を多目的ホールで遮る 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 北側に図書館を配置し、直射日光を避ける 子育て広場と図書館と連携がとりやすい読み聞かせなどが行いやすい 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	基本設計A案 延べ床面積 810㎡程度 児童クラブから遠い子供用トイレを確保できない 勉強部屋を広げることができない 公民館機能の中に機能が異なる児童クラブがポツンとある印象 多目的ホールや図書館から遠い 日差しが強い西日を多目的ホールで遮る 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	主な利点 ・研修室を図書の学習室として、利用できる 主な欠点や検討課題 ○児童クラブは引き続き同じ部屋を利用するため、間取りを大きくすることができない ・児童の動線や送り迎えの保護者の動線が奥まってしまう ○児童クラブから総合支所への音漏れ対策が必要 ・児童クラブがグラウンドから遠い ○：特に市民から意見が大きかった意見
	B案 研修室や会議室、調理室の公民館機能をまとめることができる 児童クラブの音漏れ対策が必要 倉庫を設け、子育て広場から多目的ホールへの音漏れに配慮する 北側に図書館を配置し、直射日光を避ける 日当たりの良い南側に子育て機能をまとめる 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	基本設計B案 延べ床面積 840㎡程度 研修室や会議室、調理室の公民館機能をまとめることができる 児童クラブの音漏れ対策が必要 倉庫を設け、子育て広場から多目的ホールへの音漏れに配慮する 北側に図書館を配置し、直射日光を避ける 日当たりの良い南側に子育て機能をまとめる 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	主な利点 ○児童クラブ、子育て広場が図書館とつながり、児童が図書館を利用しやすい ・多目的ホールを児童の遊び場として利用できる ○児童クラブ、子育て広場が日当たりの良い南側に位置する（グラウンドが近い） 主な欠点や検討課題 ○児童クラブから図書館への音漏れ対策が必要 ○：特に市民から意見が大きかった意見
児童クラブを増築部に複合	C案 研修室や会議室、調理室の公民館機能をまとめることができる 研修室・会議室の共有の倉庫 サブエントランスから児童クラブへアプローチする 日当たりが悪い、南側のグラウンドから遠い 児童クラブに来た子供たちが利用しやすい図書館 本が傷まないように南側の直射日光の対策が必要 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	基本設計C案 延べ床面積 870㎡程度 デメリットが多く計画案の候補として、可能性が低い	主な利点 ・通り側に児童クラブの児童の姿が見える ・児童クラブ、子育て広場が図書館とつながり、児童が図書館を利用しやすい 主な欠点や検討課題 ○本が傷まないように、南側からの直射日光の対策が必要 ・児童クラブの日当たりが悪い（グラウンドが遠い） ○児童クラブから図書館への音漏れ対策が必要 ○：特に市民から意見が大きかった意見
	D案 児童クラブから図書館への音漏れを低減する 勉強部屋を広げることができない 公民館機能の中に機能が異なる児童クラブがポツンとある印象 多目的ホールや図書館から遠い 日差しが強い西日を多目的ホールで遮る 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 北側に図書館を配置し、直射日光を避ける 図書館と多目的ホールが隣接するメリットがあまりない 通り側から活動が見えない 南側にトイレはもったいない？ 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	基本設計D案 延べ床面積 870㎡程度 児童クラブから図書館への音漏れを低減する 勉強部屋を広げることができない 公民館機能の中に機能が異なる児童クラブがポツンとある印象 多目的ホールや図書館から遠い 日差しが強い西日を多目的ホールで遮る 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 北側に図書館を配置し、直射日光を避ける 図書館と多目的ホールが隣接するメリットがあまりない 通り側から活動が見えない 南側にトイレはもったいない？ 外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる 赤文字コメント：利点 青文字コメント：欠点や要検討課題	主な利点 ○児童クラブ、子育て広場から図書館への音漏れの心配が少ない ・多目的ホールを児童の遊び場として利用できる ・児童クラブ、子育て広場が日当たりの良い南側に位置する（グラウンドが近い） 主な欠点や検討課題 ・児童クラブの西日対策が必要 ・グラウンドゴルフ等を行う広場が少し小さくなってしまふ ○：特に市民から意見が大きかった意見

美東総合支所平面計画素案

A 案

児童クラブは引き続き
保健福祉センターを利用

児童クラブから遠い
子ども用トイレを確保できない

倉庫が確保できない

勉強部屋を広げることができない

公民館機能の中に機能が異なる
児童クラブがポツンとある印象
多目的ホールや図書館から遠い

- ←--- : 児童クラブに通う児童の動線
- ↔ : 空間のつながり
- 赤文字 : 利点
- 青文字 : 欠点や要検討課題

増築部: 約810m²

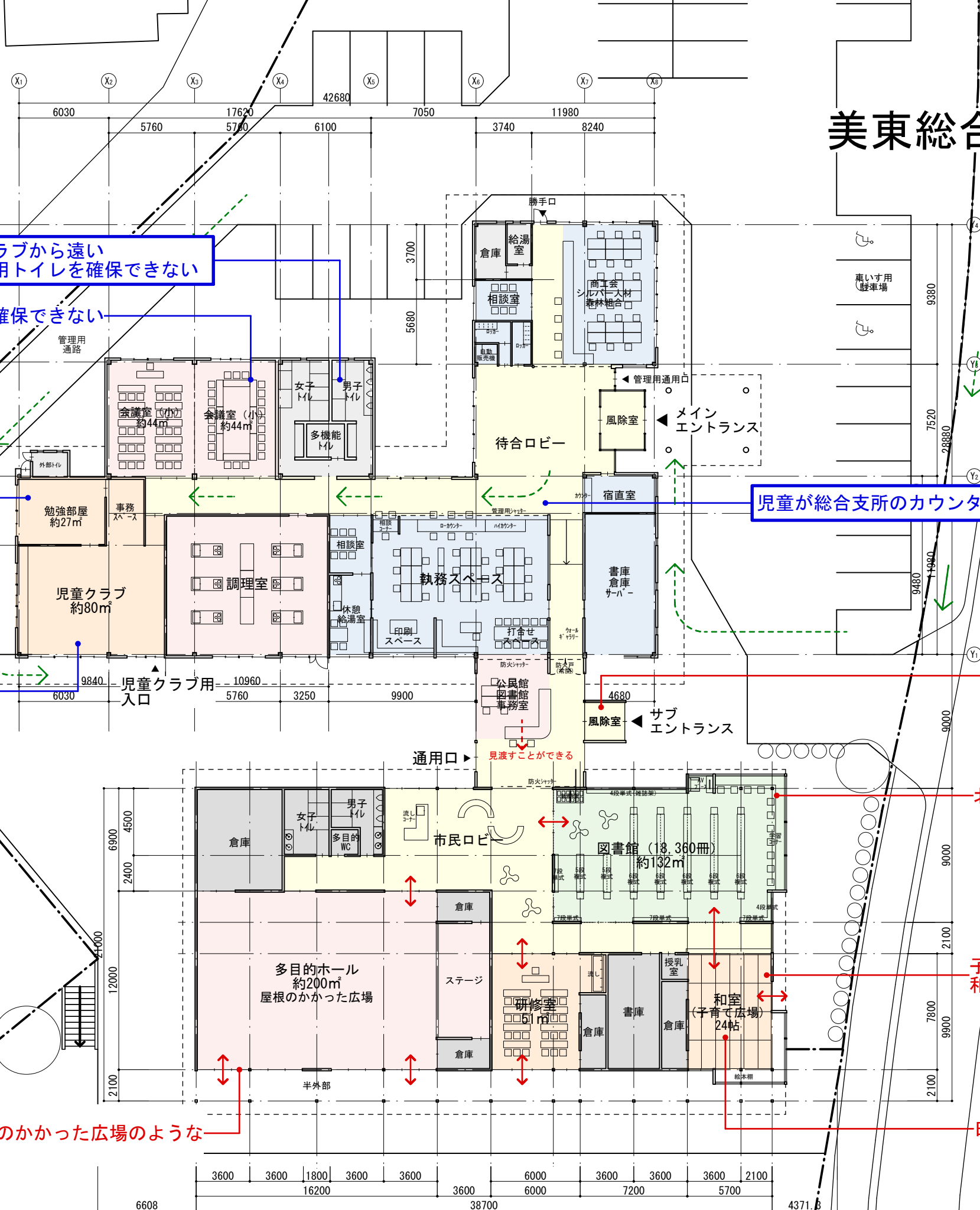
分かりやすい位置にエントランスを配置

北側に図書館を配置し、直射日光を避ける

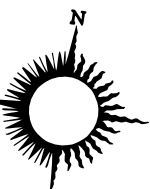
子育て広場と図書館とつながる
和室を読み聞かせコーナーに兼用できる

日当たりの良い南側に和室

市民ロビーやグラウンドと大きくなり、
イベント時などに一体的に利用できる屋根のかかった広場のような
多目的ホール



201211
S=1:300



美東総合支所平面計画素案

B 案

児童クラブを増築部に移動

←--- : 児童クラブに通う児童の動線
 ↔ : 空間のつながり
 赤文字 コメント : 利点
 青文字 コメント : 欠点や要検討課題

増築部: 約840m²

外と大きくつながり、イベント時などに一体的に利用できる

分かりやすい位置にエントランスを配置

北側に図書館を配置し、直射日光を避ける

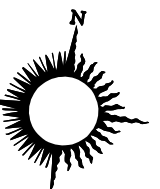
子育て広場と図書館とつながる和室を読み聞かせコーナーに兼用できる

運営の工夫により、児童クラブが休みの日は図書館の学習室としても利用できる？（要検討）

児童クラブ、子育て広場から図書館への音漏れ対策が必要

日当たりの良い南側に子育て機能をまとめるグラウンドに近い

201211
S=1:300



美東総合支所平面計画素案

D 案

児童クラブを増築部に移動

- ←--- : 児童クラブに通う児童の動線
- ↔ : 空間のつながり
- 赤文字コメント : 利点
- 青文字コメント : 欠点や要検討課題

増築部: 約860m²

児童クラブ
図書館等への音漏れを
低減できる位置に配置する

日当たりの良い南側に
子育て機能をまとめる

北側に図書館を配置し、直射日光を避ける

学習室と読み聞かせコーナーを設ける

屋根のかかった広場のような多目的ホール
市民ロビーやグラウンドと大きくなり、
イベント時などに一体的に利用できる

201211
S=1:300

